

北区自治協議会 会議概要

平成 30 年度 第 12 回 北区自治協議会	
開催日時	平成 31 年 3 月 20 日（水曜） 午後 3 時 00 分～午後 5 時 10 分
会 場	北地区コミュニティセンター2階 大ホール
出席者	<p>委 員</p> <p>倉島敏弘、松田正實、赤間松次、阿部康夫、五十嵐隆吉、本間藤雄、山賀好郎、若月則子、渡邊正廣、渡邊正之、阿部淳一、内川えつ子、川居栄子、川島朝臣、工藤真美、後藤静枝、小林啓一郎、高橋正寿、真壁麻優、村中美和子、阿部美恵子、梅津玲子、岡昌子、本間久文、阿部恵美子 計 25 人</p> <p>（欠席：五十嵐紀子、上松鉄雄、曾我美智緒、高口和則、若尾明弘）</p> <p>* 敬称略</p>
	<p>事務局等</p> <p>〔北区役所関係〕</p> <p>区長、副区長兼地域総務課長（以下「副区長」、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、北区農業委員会事務局長、下水道室長、消防局北消防署長、北区教育支援センター所長、豊栄地区公民館長、地域総務課長補佐（2人）、課員5人</p> <p>〔市民生活部関係〕</p> <p>市民生活部長、市民協働課課員1人</p> <p>〔都市政策部関係〕</p> <p>都市交通政策課補佐、課員1人</p> <p>計 23 人</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 「2019 年度 新潟市の取り組み」について （市長と北区自治協議会委員との懇談会）</p> <p>◎市長から説明があった後、松田副会長から委員研修会について、各部会代表者から、部会活動について紹介がありました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の都市政策では失敗例もあったが、リゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館の開館や実施事業は、日本海側でも珍しく、成功していると思う。各区にも文化会館はあるが、単館で事業実施するのは限界があり、北区文化会館も、まだ有効利用されていない面がある。市全体で総合的に考え、リゅーとぴあで実施される事業を各区に巡回させるなどの政策が必要ではないか。 →ご意見を参考に、検討したい。</li> <li>・健康ポイント（にいがた未来ポイント）について、高齢者だけでなく、運動不足の若者が運動するよい動機づけにもなっていると思う。ただ、貯まったポイントは 2 年程で失効してしまい、せっかく貯まったポイントが失われてしまうこともある。ポイントの有効期間を延長することはできないか。</li> </ul>

内 容	<p style="text-align: center;">→ポイントの有効期限については確認し、別途回答する（資料別途）。</p> <p>3 議事事項</p> <p>(1)「区民の一体感醸成プロジェクト—みんなの区役所づくり—」実施報告について</p> <p>◎議事資料 1-1~2 に基づき、渡邊福祉教育部会長が説明を行いました。</p> <p style="padding-left: 2em;">→新庁舎の交流スペース基本レイアウト案が承認されました。</p> <p>(2)第 6 期北区自治協議会提案事業 事業評価（案）について</p> <p>◎議事資料 2-1~4 について、各部会長からの説明は、時間の関係から説明は割愛され、事前送付資料の確認が行われました。</p> <p style="padding-left: 2em;">→各事業の事業評価（案）が承認されました。</p> <p>4 報告事項</p> <p>(1)新たな「にいがた交通戦略プラン」について</p> <p>◎報告資料 1 に基づき、都市交通政策課が説明を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の現状及びこれまでの取り組み成果の部分で、バスや電車などの公共交通がない地域のことを踏まえられていないように感じる。確実に現状把握を行うことは、対策を講じるために必要ではないか。</li> <li style="padding-left: 2em;">→北区の岡方・長浦地域など、公共交通がない地域があり、そこでは社会実験としてデマンド交通を行っている。このような取り組みは、基本計画（案）5つの方針の「生活交通の確保維持・強化」に含まれており、具体的には別に策定する実施計画に盛り込むこととなる。</li> <li>・BRT が通る中心部では、丁寧な乗り換え案内が行われている。一方北区では、JR とバスの接続を良くするように要望していたが、駅に電車が到着すると同時にバスが発車する様子を目撃した。改善されていないのではないか。</li> <li style="padding-left: 2em;">→JR との接続については、新潟交通のバスの他、区バスや住民バスでもできるだけダイヤ設定の際に配慮してもらっているが、便数が限られているため、うまく接続できていない便もあると思われる。ダイヤ編成について、丁寧に確認し、情報案内に努めたい。</li> <li>・北区から市民病院へはバスの直行便がなく、通院などに不便を感じる。環状線を通じて、江南区経由で市民病院に行ける直行便や、新潟空港から競馬場までの直行便など、広域で利用できるバス体制も、他区と連携して検討を進めるべきではないか。「買い物難民」対策にもなるだろう。</li> <li style="padding-left: 2em;">→ご指摘のとおり、北区から新潟市民病院へ行くバスの直行便はなく、鉄道や路線バスにより乗り換えていく必要がある。競馬場へは、空港松浜線の活用が考えられるが空港からの直通便はない。二次交通の充実と、マイカーを運転できない高齢者の増加に対する対応策をしっかりと考えていくことが、今後の課題と捉えている。</li> <li>・白新線の新崎駅については、松浜など周辺地域の住民の利用需要が多いにも</li> </ul>
-----	--

	<p>関わらず、階段が多く、利用できない高齢者も多いようだ。エレベーターやエスカレーターの設置について、本格的に検討して欲しい。駅前にイルミネーションを設置するなど工夫しているが、なかなか設置に結び付かない。</p> <p>→ご指摘のとおり、新崎駅は 54 段の階段があり、バリアフリー化の要請をいただいている。駅舎内部のバリアフリー化については、JR が実施することとなり、バリアフリー法に基づき、一日当たりの平均利用者数が 3 千人以上の鉄軌道駅から行っているが、残念ながら、新崎駅はその利用者数に達していないため、利用促進を図り、利用者数増に向けた取り組みと、JR への働きかけを継続して行っていきたい。</p> <p>(2) 火災の発生状況と出火防止について  ◎報告資料 2 に基づき、北消防署長から説明が行われました。  →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>(3) 区役所の組織改正について  ◎報告資料 3 に基づき、副区長から説明が行われました。  →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>(4) 北区自治協議会（第 6 期）を振り返って  ◎報告資料 4 に基づき、倉島会長から説明が行われました。  →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>(5) 部会の会議概要について  ◎事前送付された報告資料 5 について、確認が行われました。  →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>5 その他  ◎各委員及び異動・退職する所属長より、挨拶がありました。</p> <p>◎第 7 期北区自治協議会第 1 回は、4 月 18 日（木曜）午後 1 時 30 分から  会場は豊栄地区公民館</p> <p>5 閉会</p>
傍聴者	2人
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度 第 12 回北区自治協議会次第</li> <li>・資料：「2019 年度新潟市の取り組み」</li> <li>・議事資料 1-1~2：「区民の一体感醸成プロジェクト—みんなの区役所づくり—」  実施報告について</li> <li>・議事資料 2-1~4：北区自治協議会提案事業 事業評価書（案）</li> </ul>

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・報告資料1：新たな「にいがた交通戦略プラン」基本計画（案）について</li><li>・報告資料2：平成31年火災の発生状況について</li><li>・報告資料3：平成31年度組織改正概要</li><li>・報告資料4：北区自治協議会（第6期）を振り返って</li><li>・報告資料5：部会の会議概要</li><li>・参考資料：平成31年度北区自治協議会開催日程（案）</li></ul> |
|--|